

次期健康増進計画 数値目標一覧

No.	指標	出典	再掲・他計画	指標補足	現状値	現状値(年)	目標値	目標値(年度)	目標値の考え方
0 大目標									
1	大目標 健康寿命	厚生労働省	○	男性	73.45歳	(2019年)	平均寿命の伸びを上回る増加	(2035年度)	国指針に準じる
2	大目標 健康寿命	厚生労働省	○	女性	76.58歳	(2019年)	平均寿命の伸びを上回る増加	(2035年度)	国指針に準じる
3	大目標 市町間の平均自立期間の差(上位7市町と下位7市町の違い)	県健康政策課調べ	○	男性	4.0年	(2020年)	上位の伸びを上回る下位の増加	(2035年度)	国指針に準じる
4	大目標 市町間の平均自立期間の差(上位7市町と下位7市町の違い)	県健康政策課調べ	○	女性	2.9年	(2020年)	上位の伸びを上回る下位の増加	(2035年度)	国指針に準じる

No.	指標	出典	再掲・他計画	指標補足	現状値	現状値(年)	目標値	目標値(年度)	目標値の考え方
-----	----	----	--------	------	-----	--------	-----	---------	---------

1 個人の行動と健康状態の改善
1 生活習慣の改善

1 栄養・食生活

5	成果	児童・生徒における肥満傾向児(小学5年生)の割合	学校保健統計	○		11.9%	(2022年度)	減少	(2035年度)	国に合わせる(第2次成育医療等基本方針)
6	成果	40~60歳代の肥満者(BMI25以上)の割合	特定健診データ	○	男性	35.7%	(2020年度)	30%未満	(2035年度)	国指標の内訳数値に合わせる
7	成果	40~60歳代の肥満者(BMI25以上)の割合	特定健診データ	○	女性	20.6%	(2020年度)	15%未満	(2035年度)	国指標の内訳数値に合わせる
8	成果	低栄養傾向(BMI20以下)の高齢者(65~74歳)の割合	特定健診データ	○		18.6%	(2020年度)	13%未満	(2035年度)	国指標の内訳数値に合わせる
9	成果	主食・主菜・副菜を組み合わせた食事が1日2回以上の日がほぼ毎日の者の割合	県民健康基礎調査	○		42.0%	(2022年度)	50.0%	(2035年度)	国指針に準じる
10	成果	野菜摂取量の平均値(g/日)	県民健康基礎調査	○		285.1g	(2022年度)	350g	(2035年度)	国指針に準じる
11	成果	食塩摂取量の平均値(g/日)	県民健康基礎調査	○	男性	10.8g	(2022年度)	7.5g	(2035年度)	日本人の食事摂取基準に準じる
12	成果	食塩摂取量の平均値(g/日)	県民健康基礎調査	○	女性	9.2g	(2022年度)	6.5g	(2035年度)	日本人の食事摂取基準に準じる
13	活動	食育指導者研修会・情報交換会開催回数	健康増進課調べ	○		各健康福祉センター合計9回	(2022年度)	各健康福祉センター1回以上	(2035年度)	実行可能性を考慮した数値

2 身体活動・運動

14	成果	1回30分以上の軽く汗をかく運動を週2回以上、1年以上実施の割合	特定健診データ分析	○	40~64歳男性	26%	(2020年度)	30%	(2035年度)	現状値+10ポイントかつ男女同水準
15	成果	1回30分以上の軽く汗をかく運動を週2回以上、1年以上実施の割合	特定健診データ分析	○	40~64歳女性	18%	(2020年度)	30%	(2035年度)	現状値+10ポイントかつ男女同水準
16	成果	1回30分以上の軽く汗をかく運動を週2回以上、1年以上実施の割合	特定健診データ分析	○	65歳~74歳男性	43%	(2020年度)	50%	(2035年度)	現状値+10ポイントかつ男女同水準
17	成果	1回30分以上の軽く汗をかく運動を週2回以上、1年以上実施の割合	特定健診データ分析	○	65歳~74歳女性	40%	(2020年度)	50%	(2035年度)	現状値+10ポイントかつ男女同水準
18	成果	学校の体育以外での1週間の運動時間		(県総合計画)	小5男子	510分	(2020年度)	560分	(2025年度)	R1 全国平均を上回る水準
19	成果	学校の体育以外での1週間の運動時間		(県総合計画)	小5女子	330分	(2020年度)	350分	(2025年度)	R1 全国平均を上回る水準
20	活動	体力アップコンテストの開催	教育委員会	○		開催	(2022年度)	毎年度開催	(2035年度)	着実な開催

3 休養・睡眠

21	成果	睡眠で休養が十分とれている者の割合の増加(40~74歳)	特定健診データ分析	○		67.9%	(2020年度)	70%	(2035年度)	国指針による
22	成果	一般労働者の年間総実労働時間	毎月勤労統計調査	(県総合計画)		1,956時間	(2022年)	2,006時間以下	(毎年)	県総合計画に合わせる
23	活動	特定健診・特定保健指導に関する研修会の開催		○		開催	(2022年度)	毎年度開催	(2035年度)	着実な開催

4 飲酒

24	成果	生活習慣病のリスクを高める量を飲酒している者(1日当たりの純アルコール摂取量が男性40g以上の者)の割合の減少	県民健康基礎調査	○	男性	14.1%	(2022年度)	12%	(2035年度)	国指針に準じる
25	成果	生活習慣病のリスクを高める量を飲酒している者(1日当たりの純アルコール摂取量が女性20g以上の者)の割合の減少	県民健康基礎調査	○	女性	6.9%	(2022年度)	6%	(2035年度)	国指針に準じる
26	成果	妊娠中の飲酒割合		○		2.6%	(2022年度)	0%	(2035年度)	胎児への飲酒の悪影響を考慮し、設定
27	活動	20歳未満飲酒防止・飲酒運転撲滅の全国統一キャンペーン(毎年4月)における情報発信		○		実施	(2022年度)	毎年度実施	(2035年度)	着実な実施

5 喫煙

28	成果	20歳以上の者の喫煙率		○	男性	25.9%	(2022年度)	20%	(2035年度)	国指針に準じる
29	成果	20歳以上の者の喫煙率		○	女性	7.6%	(2022年度)	5%	(2035年度)	国指針に準じる
30	成果	妊娠中の喫煙率		○		1.5%	(2022年度)	0%	(2035年度)	国に合わせる(第2次成育医療等基本方針)
31	活動	禁煙支援に関する研修会の開催回数		○		0回	(2022年度)	毎年度1回	(2035年度)	着実な実施

No.	指標	出典	再掲・他計画	指標補足	現状値	現状値(年)	目標値	目標値(年度)	目標値の考え方	
6 歯・口腔の健康										
32	成果	80歳で自分の歯が20本以上ある者の割合	後期高齢者歯科検診	(県総合計画)		69.8%	(2022年度)	85%	(2035年度)	国指針による
33	成果	5歳児で乳歯むし歯がない者の割合	5歳児歯科調査	(歯科保健計画)		77.3%	(2022年度)	90%	(2035年度)	歯科保健計画に合わせる
34	成果	12歳児(中学1年生)でむし歯がない者の割合	学校歯科保健調査	(歯科保健計画)		82.2%	(2022年度)	90%	(2035年度)	国指針による
35	成果	かかりつけ歯科医を持つ者(定期管理を受けている者)の割合	健康に関する県民意識調査	(歯科保健計画)		58.1%	(2022年度)	95%	(2035年度)	国指針による
36	活動	8020推進員の養成数(累計)	静岡県歯科医師会調べ	(県総合計画)		12,194人	(2022年度)	15,000人	(2035年度)	歯科保健計画に合わせる
37	活動	静岡県民の歯や口の健康づくり会議の開催	健康増進課調べ	(歯科保健計画)		1回	(2023年度)	毎年度1回以上	(2035年度)	歯科保健計画に合わせる
2 生活習慣病(NCDs)の発症予防・重症化予防										
1 高血圧										
38	成果	高血圧症有病者の割合	特定健診データ分析	○	男性	41.0%	(2020年度)	35.6%	(2035年度)	国の目標▲5mmHgに相当する値
39	成果	高血圧症有病者の割合	特定健診データ分析	○	女性	30.3%	(2020年度)	26.5%	(2035年度)	国の目標▲5mmHgに相当する値
40	成果	食塩摂取量の平均値(g/日)	県民健康基礎調査	❖ 栄養・食生活	男性	10.8g	(2022年度)	7.5g	(2035年度)	日本人の食事摂取基準に準じる
41	成果	食塩摂取量の平均値(g/日)	県民健康基礎調査	❖ 栄養・食生活	女性	9.2g	(2022年度)	6.5g	(2035年度)	日本人の食事摂取基準に準じる
42	成果	野菜摂取量の平均値(g/日)	県民健康基礎調査	❖ 栄養・食生活		285.1g	(2022年度)	350g	(2035年度)	国指針に準じる
43	成果	特定健診受診率		❖ メタボ		58.8%	(2021年度)	70%以上	(2029年度)	国指針による
44	成果	高血圧の指摘を受けた者のうち、現在治療を受けていない者の割合	県民健康基礎調査	(保健医療計画)	男性	31.5%	(2022年度)	25.2%	(2029年度)	2割の減少
45	成果	高血圧の指摘を受けた者のうち、現在治療を受けていない者の割合	県民健康基礎調査	(保健医療計画)	女性	27.3%	(2022年度)	21.8%	(2029年度)	2割の減少
46	活動	ヘルシーメニューの提供をしている特定給食施設(事業所、一般給食センター)の割合		❖ 特定給食施設		78.1%	(2022年度)	81%	(2035年度)	過去の推移及び実行可能性を考慮した数値
2 がん										
47	成果	がんによる年齢調整死亡率(人/人口10万人)	国立がんセンター「がん統計」	○	男性	133.8	(2022年)	減少	(2035年)	国計画と同水準
48	成果	がんによる年齢調整死亡率(人/人口10万人)	国立がんセンター「がん統計」	○	女性	81.5	(2022年)	減少	(2035年)	国計画と同水準
49	成果	がん検診受診率 胃がん	国民生活基礎調査	(がん対策計画)		43.2%	(2022年度)	60%以上	(2029年度)	国計画と同水準
50	成果	がん検診受診率 肺がん	国民生活基礎調査	(がん対策計画)		54.4%	(2022年度)	60%以上	(2029年度)	国計画と同水準
51	成果	がん検診受診率 大腸がん	国民生活基礎調査	(がん対策計画)		48.3%	(2022年度)	60%以上	(2029年度)	国計画と同水準
52	成果	がん検診受診率 乳がん	国民生活基礎調査	(がん対策計画)		45.9%	(2022年度)	60%以上	(2029年度)	国計画と同水準
53	成果	がん検診受診率 子宮頸がん	国民生活基礎調査	(がん対策計画)		44.0%	(2022年度)	60%以上	(2029年度)	国計画と同水準
54	成果	20歳以上の者の喫煙率		❖ 喫煙	男性	25.9%	(2022年度)	20%	(2035年度)	国指針に準じる
55	成果	20歳以上の者の喫煙率		❖ 喫煙	女性	7.6%	(2022年度)	5%	(2035年度)	国指針に準じる
56	活動	5がん検診全てについて個別の受診勧奨を実施している市町数	疾病対策課調べ	(がん対策計画)		18市町	(2022年度)	全市町	(2029年度)	全市町
3 循環器病										
57	成果	脳卒中による年齢調整死亡率(人/人口10万人)	人口動態統計特殊報告	(循環器病対策推進計画)	男性	41.3	(2022年)	32.4	(2029年)	全国平均まで下げる
58	成果	脳卒中による年齢調整死亡率(人/人口10万人)	人口動態統計特殊報告	(循環器病対策推進計画)	女性	20.1	(2022年)	17.0	(2029年)	全国平均まで下げる
59	成果	心血管疾患による年齢調整死亡率(人/人口10万人)	人口動態統計特殊報告	(循環器病対策推進計画)	男性	60.8	(2022年)	減少	(2029年)	現状値を下回る
60	成果	心血管疾患による年齢調整死亡率(人/人口10万人)	人口動態統計特殊報告	(循環器病対策推進計画)	女性	30.1	(2022年)	減少	(2029年)	現状値を下回る
61	成果	高血圧の指摘を受けた者のうち、現在治療を受けていない者の割合		❖ 高血圧	男性	31.5%	(2022年度)	25.2%	(2029年度)	2割の減少
62	成果	高血圧の指摘を受けた者のうち、現在治療を受けていない者の割合		❖ 高血圧	女性	27.3%	(2022年度)	21.8%	(2029年度)	2割の減少
63	成果	特定健診受診率		❖ メタボ		58.8%	(2021年度)	70%以上	(2029年度)	国指針による
64	成果	特定保健指導実施率		❖ メタボ		26.0%	(2021年度)	45%以上	(2029年度)	国指針による
65	活動	特定健診・特定保健指導に関する研修会の開催		❖ メタボ		開催	(2022年度)	毎年度開催	(2035年度)	着実な開催

No.	指標	出典	再掲・他計画	指標補足	現状値	現状値(年)	目標値	目標値(年度)	目標値の考え方	
4 糖尿病										
66	成果	糖尿病有病者の割合	特定健診データ分析	○	40～74歳 男性	13.3%	(2020年度)	13.3%	(2035年度)	増加傾向であるため減少への転換を目指す
67	成果	糖尿病有病者の割合	特定健診データ分析	○	40～74歳 女性	6.3%	(2020年度)	6.3%	(2035年度)	増加傾向であるため減少への転換を目指す
68	成果	血糖コントロール不良者の割合 (HbA1cがJDS値8.0% (NGSP値8.4%) 以上の者の割合)	特定健診データ分析	(保健医療計画)		1.0%	(2020年度)	1.0%	(2029年度)	増加しないことを目指す
69	成果	特定健診受診率		❖ メタボ		58.8%	(2021年)	70%以上	(2029年度)	国指針による
70	成果	特定保健指導実施率		❖ メタボ		26.0%	(2021年)	45%以上	(2029年度)	国指針による
71	活動	特定健診・特定保健指導に関する研修会の開催		❖ メタボ		開催	(2022年)	毎年度開催	(2035年度)	着実な開催
5 メタボ (特定健診)										
72	成果	メタボリックシンドロームの該当者割合及び予備群の減少率 (2008年度比較)	特定健診法定報告	(医療費適正化計画)		14.5%の減少	(2021年度)	25%以上の減少	(2029年度)	国指針による (医療費適正化)
73	成果	脂質異常 (LDLコレステロール) の割合	特定健診データ分析	○	男性	14.5%	(2020年度)	13.0%	(2035年度)	約1割減少
74	成果	脂質異常 (LDLコレステロール) の割合	特定健診データ分析	○	女性	14.3%	(2020年度)	13.0%	(2035年度)	約1割減少
75	成果	40～60歳代の肥満者の割合		❖ 栄養・食生活	男性	35.7%	(2020年度)	30%未満	(2035年度)	国指標の内訳数値に合わせる
76	成果	40～60歳代の肥満者の割合		❖ 栄養・食生活	女性	20.6%	(2020年度)	15%未満	(2035年度)	国指標の内訳数値に合わせる
77	成果	1回30分以上の軽く汗をかく運動を週2回以上、1年以上実施の割合		❖ 身体活動・運動	40～64歳男性	26%	(2020年度)	30%	(2035年度)	現状値+10ポイントかつ男女同水準
78	成果	1回30分以上の軽く汗をかく運動を週2回以上、1年以上実施の割合		❖ 身体活動・運動	40～64歳女性	18%	(2020年度)	30%	(2035年度)	現状値+10ポイントかつ男女同水準
79	成果	特定健診受診率	特定健診法定報告	(医療費適正化計画)		58.8%	(2021年)	70%以上	(2029年度)	国指針による (医療費適正化)
80	成果	特定保健指導実施率	特定健診法定報告	(医療費適正化計画)		26.0%	(2021年)	45%以上	(2029年度)	国指針による (医療費適正化)
81	活動	特定健診・特定保健指導に関する研修会の開催		○		開催	(2022年)	毎年度開催	(2035年度)	着実な開催
6 CKD (慢性腎臓病)										
82	成果	年間の新規透析導入患者のうち、糖尿病性腎症の患者数	日本透析医学会調査	(保健医療計画)		442人	(2022年)	391人以下	(2029年)	国指針に準じる
83	成果	血糖コントロール不良者の割合 (HbA1cがJDS値8.0% (NGSP値8.4%) 以上の者の割合)		❖ 糖尿病		1.0%	(2020年度)	1.0%	(2029年度)	増加しないことを目指す
84	成果	高血圧の指摘を受けた者のうち、現在治療を受けていない者の割合		❖ 高血圧	男性	31.5%	(2022年度)	25.2%	(2029年度)	2割の減少
85	成果	高血圧の指摘を受けた者のうち、現在治療を受けていない者の割合		❖ 高血圧	女性	27.3%	(2022年度)	21.8%	(2029年度)	2割の減少
86	活動	慢性腎臓病の重症化予防に関する研修会の開催		○		3回	(2022年度)	毎年度5回	(2035年度)	着実な開催 (実施可能な水準)
7 COPD (慢性閉塞性肺疾患)										
87	成果	COPDによる死亡率 (人口10万人当たり)	人口動態統計	(保健医療計画)		13.7	(2022年)	10.0	(2035年)	国指針に準じる減少率
88	成果	20歳以上の者の喫煙率		❖ 喫煙	男性	25.9%	(2022年度)	20%	(2035年度)	国指針に準じる
89	成果	20歳以上の者の喫煙率		❖ 喫煙	女性	7.6%	(2022年度)	5%	(2035年度)	国指針に準じる
90	活動	禁煙支援に関する研修会の開催回数		○		0回	(2022年度)	毎年度1回	(2035年度)	実現可能性を考慮した数値
3 生活機能の維持・向上										
1 口コミ (骨粗鬆症 を含む)										
91	成果	足腰に痛みがある高齢者の人数 (人/1000人)	国民生活基礎調査 (健康票)	○	男性	206人	(2019年度)	185人以下	(2035年度)	国指針に準じる (1割減)
92	成果	足腰に痛みがある高齢者の人数 (人/1000人)	国民生活基礎調査 (健康票)	○	女性	255人	(2019年度)	230人以下	(2035年度)	国指針に準じる (1割減)
93	成果	骨粗鬆症健診受診率 (40～70歳の5歳刻み女性)	地域保健・健康増進事業報告	○	40～70歳の5歳刻み女性	7.3%	(2022年度)	15.0%	(2035年度)	国指針による
94	活動	女性の健康週間等に合わせた情報発信の実施		○		実施	(2022年度)	毎年度実施	(2035年度)	着実な実施
2 フレイル (やせ を含む)										
95	成果	低栄養傾向 (BMI 20以下) の高齢者 (65～74歳) の割合		❖ 栄養・食生活		18.6%	(2020年度)	13%未満	(2035年度)	国指標の内訳数値に合わせる
96	活動	通いの場の設置数	厚生労働省調査	(県総合計画)		4,665箇所	(2021年度)	6,100箇所	(2025年度)	県総合計画に合わせる
3 認知症										
97	活動	通いの場の設置数		❖ フレイル		4,665箇所	(2021年度)	6,100箇所	(2025年度)	県総合計画に合わせる
98	活動	認知症サポーター養成数	県福祉長寿政策課調べ	(長寿社会保健福祉計画)		累計411,701人	(2022年度)	累計530,000人	(2026年度)	長寿社会保健福祉計画に合わせる

No.	指標	出典	再掲・他計画	指標補足	現状値	現状値(年)	目標値	目標値(年度)	目標値の考え方	
4 熱中症（気候変動による健康影響）										
99	成果	熱中症による搬送件数	消防庁統計資料	○		1,688人	(2022年度)	減少	(2035年度)	減少
100	活動	熱中症予防に関する情報発信		○		実施	(2022年度)	毎年度実施	(2035年度)	着実な実施
5 うつ・不安										
101	活動	通いの場の設置数		❖ フレイル		4,665箇所	(2021年度)	6,100箇所	(2025年度)	県総合計画に合わせる
102	活動	こころの電話相談 相談件数	県精神保健福祉室調べ	(県自殺総合対策行動計画)		3,026件	(2022年度)	継続実施	(2027年度)	県自殺総合対策行動計画に合わせる
2 社会環境の質の向上										
1 社会とのつながり・こころの健康の維持向上										
1 地域とのつながり・社会参加										
103	成果	社会参加している高齢者の割合		(長寿社会保健福祉計画)		69.0%	(2022年度)	75%	(2025年度)	長寿社会保健福祉計画に合わせる
104	成果	シルバー人材センター就業延人数	県長寿政策課調べ	(長寿社会保健福祉計画)		2,176,823人	(2020年度)	2,350,000人	(2026年度)	長寿社会保健福祉計画に合わせる
105	成果	すこやか長寿祭参加者数	県長寿政策課調べ	(長寿社会保健福祉計画)		4,832人	(2022年度)	5,410人	(2026年度)	長寿社会保健福祉計画に合わせる
106	活動	コミュニティカレッジ修了者数	県地域振興課調べ	(県総合計画)		1,138人	(2020年度)	1,440人	(2025年度)	県総合計画に合わせる
2 共食										
107	成果	日ごろ「こども1人」で朝食を食べている割合（小5）	教委：朝食摂取状況調査	○		25.1%	(2022年度)	20%	(2035年度)	2割の減少
108	活動	こどもの居場所の数（こども食堂を含む）	県こども家庭課調べ	(県総合計画)		377箇所	(2020年度)	502箇所	(2025年度)	ふじさんっこ応援プランによる
3 孤独・孤立										
109	活動	通いの場の設置数		❖ フレイル		4,665箇所	(2021年度)	6,100箇所	(2025年度)	県総合計画に合わせる
4 こころの健康										
110	活動	経済団体と連携したゲートキーパー養成研修会参加者数	県精神保健福祉室調べ	○		53人	(2021年度)	毎年度150人	(2027年度)	増加傾向へ
111	活動	ふじのくに健康づくり推進事業所数		❖ 健康経営・産業との連携		6,839事業所	(2022年度)	15,300事業所	(2035年度)	増加傾向へ
2 自然に健康になれる環境づくり・基盤整備										
1 情報発信と機運づくり										
112	活動	健康増進普及月間に合わせた情報発信の取組件数	県健康増進課調べ	○		実施	(2022年度)	毎年度実施	(2035年度)	-
2 健康経営・産業との連携										
113	活動	ふじのくに健康づくり推進事業所数	県健康増進課調べ	○		6,839事業所	(2022年度)	15,300事業所	(2035年度)	総合計画の目標値を目標年度まで延伸
114	活動	ヘルシーメニューの提供をしている特定給食施設（事業所、一般給食センター）の割合		❖ 特定給食施設		78.1%	(2022年度)	81%	(2035年度)	過去の推移及び実行可能性を考慮した数値
3 受動喫煙環境										
115	成果	望まない受動喫煙（家庭）の機会を有する者の割合	健康に関する県民意識調査	○	家庭	6.6%	(2022年度)	0%	(2035年度)	国指針による
116	成果	望まない受動喫煙（職場）の機会を有する者の割合	健康に関する県民意識調査	○	職場	21.1%	(2022年度)	0%	(2035年度)	国指針による
117	成果	望まない受動喫煙（飲食店）の機会を有する者の割合	健康に関する県民意識調査	○	飲食店	22.4%	(2022年度)	0%	(2035年度)	国指針による
118	活動	飲食店等の新規届出時、更新手続時の情報提供実施率		○		-	(2023年度)	毎年度100%	(2035年度)	必要性を考慮し、設定
4 特定給食施設										
119	活動	管理栄養士・栄養士を配置している特定給食施設（病院、介護老人保健施設、介護医療院を除く）の割合	県健康増進課調べ	○		74.3%	(2022年度)	78%	(2035年度)	過去の推移及び実行可能性を考慮した数値
120	活動	ヘルシーメニューの提供をしている特定給食施設（事業所、一般給食センター）の割合	県健康増進課調べ	○		78.1%	(2022年度)	81%	(2035年度)	過去の推移及び実行可能性を考慮した数値
3 ライフコースアプローチを踏まえた健康づくり										
1 こども										
121	成果	5歳児で乳歯むし歯がない者の割合		❖ 歯・口腔の健康		77.3%	(2022年度)	90%	(2035年度)	歯科保健計画に合わせる
122	成果	12歳児（中学1年生）でむし歯がない者の割合		❖ 歯・口腔の健康		82.2%	(2022年度)	90%	(2035年度)	国指針による
123	成果	児童・生徒における肥満傾向児（小学5年生）の割合		❖ 栄養・食生活		6.9%	(2022年度)	6.4%	(2035年度)	国に合わせる（第2次成育医療等基本方針）
124	成果	学校の体育以外での1週間の運動時間		❖ 身体活動・運動	小5男子	510分	(2020年度)	560分	(2025年度)	R1全国平均を上回る水準
125	成果	学校の体育以外での1週間の運動時間		❖ 身体活動・運動	小5女子	330分	(2020年度)	350分	(2025年度)	R1全国平均を上回る水準
126	成果	20歳以上の者の喫煙率		❖ 喫煙	男性	25.9%	(2022年度)	20%	(2035年度)	国指針に準じる
127	成果	20歳以上の者の喫煙率		❖ 喫煙	女性	7.6%	(2022年度)	5%	(2035年度)	国指針に準じる

No.	指標	出典	再掲・他計画	指標補足	現状値	現状値(年)	目標値	目標値(年度)	目標値の考え方
128	活動	食育指導者研修会・情報交換会開催回数		❖ 栄養・食生活	健康福祉センター 合計9回	(2022年度)	各健康福祉センター 年1回以上	(2035年度)	実行可能性を考慮した 数値
129	活動	体力アップコンテストの開催		❖ 身体活動・運動	開催	(2022年度)	毎年度開催	(2035年度)	着実な実施
2 高齢者									
130	成果	要介護認定率(年齢調整後)		(長寿社会保健福祉計画)		14.7%	前年度より改善	(2026年度)	長寿社会保健福祉計画 に合わせる
131	成果	社会参加している高齢者の割合		❖ 地域とのつながり・社会参加		69.0%	75%	(2025年度)	県総合計画に合わせる
132	成果	足腰に痛みがある高齢者の人数(人/1000人)		❖ ロコモ		42.0%	50.0%	(2035年度)	国指針に準じる(1割減)
133	成果	低栄養傾向(BMI 20以下)の高齢者(65~74歳)の割合		❖ 栄養・食生活		18.6%	13%未満	(2035年度)	国指針の内訳数値に 合わせる
134	活動	通いの場の設置数		❖ フレイル	4,665箇所	(2021年度)	6,100箇所	(2025年度)	総合計画に合わせる
135	活動	認知症サポーター養成数		❖ 認知症	累計411,791人	(2022年度)	累計530,000人	(2026年度)	長寿社会保健福祉計画 に合わせる
3 女性									
136	成果	BMI18.5未満の20歳~30歳代女性の割合	健康に関する県民意識 調査	○		16.6%	15%	(2035年度)	国指針の内訳数値に 合わせる
137	成果	骨粗鬆症検診受診率(40~70歳の5歳刻み女性)		❖ ロコモ	40~70歳の5 歳刻み女性	7.3%	15.0%	(2035年度)	国指針に合わせる
138	成果	生活習慣病のリスクを高める量を飲酒している者(1日当たりの純 アルコール摂取量が20g以上の女性)の割合		❖ 飲酒		6.9%	6.4%	(2035年度)	国指針に合わせる
139	成果	妊娠中の喫煙率		❖ 喫煙		1.5%	0%	(2035年度)	国指針に合わせる
140	成果	妊娠中の飲酒割合		❖ 飲酒		2.6%	0%	(2035年度)	国指針に合わせる
141	活動	女性の健康週間等に合わせた情報発信の実施		○	実施	(2022年度)	毎年度実施	(2035年度)	着実な実施
4 実効性を高める取組									
1 研究の推進									
142	活動	データ活用等の施策企画に関する研修(健康施策研修・地域診断研 修)の開催	県健康政策課調べ	○		3コース	毎年度3コース	(2035年度)	着実な開催(実施可能 な水準)
143	活動	県及び大学院大学の開催する関連講演会等の参加者数	県健康政策課調べ	(県総合計画)		669人	累計2,400人	(2022~25年度)	総合計画に合わせる
2 多様な主体との連携									
144	活動	健康増進計画推進協議会の開催	県健康政策課調べ	○		1回	毎年度1回以上	(2035年度)	着実な開催
145	活動	地域・職域連絡協議会の開催(健康福祉センターごとに)	県健康増進課調べ	○		各1回	毎年度1回以上	(2035年度)	健康福祉センター当 たり1回/年
3 デジタル技術・ナッジ等の活用									
146	成果	ICT技術やナッジを活用した取組の収集と共有	県健康政策課調べ(今 後予定)	○		0回	毎年度1回	(2035年度)	着実な実施
4 人材育成									
147	活動	職位や勤務年数に応じた研修会の開催	県健康増進課調べ	○		17回	毎年度実施	(2035年度)	-
5 健康危機管理									
148	活動	健康危機管理に関する研修の開催	県健康増進課調べ	○		実施	毎年度実施	(2035年度)	-
149	活動	統括保健師を設置している市町数	保健師活動領域調査	○		28市町	全市町	(2035年度)	全市町を目指す
6 地域別の推進(共通する指標)									
150	成果	脳卒中による年齢調整死亡率(人/人口10万人)		❖ 循環器病	男性	41.3	32.4	(2029年)	循環器疾患計画に 合わせる
151	成果	脳卒中による年齢調整死亡率(人/人口10万人)		❖ 循環器病	女性	20.1	17.0	(2029年)	循環器疾患計画に 合わせる
152	成果	がんによる年齢調整死亡率(人/人口10万人)		❖ がん	男性	133.8	減少	(2035年)	国計画と同水準
153	成果	がんによる年齢調整死亡率(人/人口10万人)		❖ がん	女性	81.5	減少	(2035年)	国計画と同水準
154	成果	要介護認定率(年齢調整後)		❖ 高齢者		14.7%	前年度より改善	(2026年度)	長寿社会保健福祉計画 に合わせる
155	成果	年間の新規透析導入患者のうち、糖尿病性腎症の患者数		❖ CKD		442人	391人以下	(2029年)	保健医療計画に 合わせる
156	成果	80歳で自分の歯が20本以上ある者の割合		❖ 歯・口腔の健康		68.4%	85%	(2035年度)	国指針による
157	活動	地域・職域連絡協議会の開催(各健康福祉センターごとに)		❖ 多様な主体との連携		各1回	毎年度1回以上	(2035年度)	健康福祉センター当 たり1回/年